



まめまき

節分とは、もともと季節の変わり目で立春・立夏・立秋・立冬の前日のことを言います。暦の上では、春から新しい年が始まったため、いつの頃からか立春の前日だけが節分となり、春への折り返しとして3日ごろに行われています。神社や寺では、面を付けた鬼に向かって豆をまいて退散させる追儺(ついな)や年男たちが豆をまくところもあります。豆には、穀物の霊が宿っていると考えられていたからです。

鰯の頭を家の入り口に刺したり、柗の木の枝を刺したりするのは、鬼は鰯が嫌いなので逃げていくため。柗は、枝にとげがあるので鬼が恐れているからだと言われています。



参照：
なるほど
行事ブック

♪おには そと～ 笑顔 うち～ おには そと～ 笑顔 うち～♪

毎日が忙しく、時間に追われていると、ついついイライラしたり、怒ったり…。そんな自分が嫌だなんて思うこと、ありませんか？ 今日という日は「今日」しかないから…。どうせ同じ一日を過ごすなら、「楽しかったな～♪」と思う一日にしてみませんか？

全国私立保育園連盟
子育てメッセージ



平成31年 2月の園だより



心の中の『優しさカップ』って何？

今年もインフルエンザが全国的に猛威を振っているようで、1月に入ってたくさんのお子さんが、インフルエンザでお休みをしてしまいました。辛い重症化したお子さんはいませんが、小さな体で高熱で戦っていると思うと切ない気持ちです。こども園はどうしても子ども同士が密接に関わって過ごすことが多く、特に通園バスは、密室になるので感染しやすい環境です。除菌効果の高い消毒液を噴霧したり、マスクを着用するなどして対策に努めてまいります。また、日常でも今まで以上に手洗い、うがいを励行し、湿度、喚起に気を配って、インフルエンザだけではなく、下痢嘔吐など冬に流行しやすい病気の予防に心がけたいと思います。

さて、発表会を間近に控え、幼児さんたちは、合奏や劇あそびを楽しく進めています。そんな中、土曜日に登園する子どもたちは、赤ちゃんから年長さんまで同じ部屋で受け入れをしています。年長児のT君は、普段はサッカーが大好きな活発な男の子ですが、赤ちゃん組のMちゃんのことを気になって仕方ない様子です。遊んでいるMちゃんのそばに行くのですが、どのようにアプローチしていいのかわからないようでした。そんな様子を見ていた担任が、「Mちゃんに給食を食べさせてくれる？」という、とても嬉しそうに頷きました。T君は、ゆっくりゆっくりMちゃんの食べるペースに合わせてスプーンを口に運んでいました。Mちゃんも安心して食べさせてもらっていました。このことをきっかけに夕方赤ちゃんの部屋に来て遊んでくれるようになりました。日ごろ園庭でサッカーをして友だちと走り回っているT君のとっても優しい姿を見ることができ、嬉しい気持ちになりました。

このT君の優しさは、どこから来るのでしょうか。「どんな子どもに育てて欲しいのか」と尋ねるとたいていの保護者は、「誰にでもやさしい子」という答

えが返ってきます。それでは、どうしたら優しい子に育てられるのでしょうか。赤ちゃんのときから、しっかり欲求にこたえてもらい、「可愛いね」「いいこだね」と声をかけてもらって、優しくされた経験がないと人には優しくできません。乳幼児の発達の中で日頃からお世話になっている比治山大学の新宅先生は、「心の中には『優しさカップ』があり、そのカップに優しくしてもらった経験がたまっていき、それが溢れたとき、溢れた分だけ、人にやさしくできると話されました。「抱っこして欲しい」「遊んで欲しい」などの欲求が満たされず、毎日「早くしなさい。」と叱られながら登園したり、少し大きくなると園での出来事を話しているのに、聞いてもらえなかったりすると、心の中にちょっぴり意地悪な気持ちが芽生え、優しくできなくなるのです。自分の心が満たされていないのに、友だちを思うことができないのは当然です。T君の優しさは、周りの人たちにいつも優しく関わってもらい、自分は愛されていると感じているからこそ、育まれた優しさなのでしょう。すいこうには、T君だけではなく、優しい子どもはたくさんいますが、反面、お友だちが遊んでいるブロックを壊したり、意地悪なことを言ったりなど、悲しいことをしてしまう子どももいます。そんなときには、「心の『優しさカップ』がまだまだ一杯になっていないんだ。もっと優しく関わってあげなくては。」と思うのです。優しさという目に見えないものを育てていくことは、大変ですが、何より大切なことです。すいこうの子どもたちの心の『優しさカップ』から優しさがあふれるよう、一人ひとりと丁寧に関わってまいります。

今月は、子どもたちがちょっぴり怖がっている豆まきがあります。「鬼は外」の元気な掛け声で、心の中の意地悪鬼や泣き虫鬼を追い払い、一年間、元気に過ごせることを願っています。 園長

すいこう認定こども園

立春

冬至と春分の間の2月4日ごろにあたります。立春は、冬と春の分かれる節目の日である「節分」の翌日で「寒さがあけて春に入る日」言い換えると、春の初日です。



口田中学校 職業講話より

先日、口田中学校で1年生を対象とした職業講話にお招き頂きました。職業講話とは、旅行業者、美容師などそれぞれの専門職の方々が、その仕事に興味を持っている生徒さんに仕事の楽しさや喜び、苦労などを話し、働くということについて学ぶ時間のようなものです。私は、乳幼児教育に関心のある生徒さんにお話をしましたが、どの生徒さんもうなずいたりしながら、熱心に聴いてくださり、質問もたくさんありました。

4階の教室まで案内してくれた男の子は、「口田中学は始めてこられましたか？」などと、言葉をかけてくれ、私への気遣いを感じました。

未来を担う中学生、しっかりしており、感心しました。

